



SCOOTER CHILD STEP
Scooter Step for Tandem Riding with Child.



チャイルドステップSC-1使用上の注意

安全にお使い頂くために、ご使用前に必ずお読み下さい!!

■はじめに■

■本製品は、市販スクーター後部座席のお子様の上体安定を補助することを目的とした製品であり、**転倒時や衝突時等の安全を確保する装置ではありません**。当製品使用時に於ける交通事故等の賠償責任等は負いかねますので予めご了承ください。

■本製品の設計上または製造上の欠陥に起因しない事故等の賠償責任等は一切負いかねます。本取扱説明書をよくお読みになり、使用方法や注意事項等を守り、安全運転の上で使用される方の自己責任にてお使い下さい。

■本製品の**使用制限体重は35kg以下**となっており、制限体重を超えるお子様のご使用はできません。

■本製品は国産車・輸入車を問わず、殆ど全ての市販スクーター車両に装着が可能となるよう設計されておりますが、ご使用の際にはお使いになる車両に正しく装着できるかを必ずご確認ください。

■本製品は市販のスクーター車両以外には使用できません。**二人乗り登録済の原付二種以上の市販スクーター車両にのみ**ご使用下さい。但し、本製品は一般的な形状のスクーターを基に設計されているため、**市販のスクーター車両であっても、後輪部分がカバーされていない形状の車両には装着できません**のでご注意ください。

■使用上の注意■

警告 使用制限体重を超える方の使用はできません。

使用体重制限を超えて使用した場合、想定荷重以上の負荷による製品破損や、固定用部品の脱落を招く恐れがあり、スクーター後部座席からの脱落等による同乗者の死亡や大ケガに繋がる可能性があります。

警告 本製品をご使用になる前に、縫製部分の破損やほつれ、ベルトの劣化(ベルト表面の毛羽立ち)や破損、ほつれ等が無いが、必ずご確認ください。

破損や劣化、ほつれ等を発見した場合は直ちに本製品のご使用をお止め下さい。破損や劣化、ほつれ等がある状態で使用を続けた場合、本製品が破損しスクーター後部座席からの脱落等による同乗者の死亡や大ケガに繋がる可能性があります。

警告 本製品の装着方法を正しく守ってご使用下さい。

本製品の適切な装着ができないまま使用した場合、スクーター後部座席からの脱落等による同乗者の死亡や大ケガに繋がる可能性があります。

警告 事故等で強い衝撃を受けた本製品の再使用はできません。

製品の強度低下による破損を招き、スクーター後部座席からの脱落等による同乗者の死亡や大ケガに繋がる可能性があります。

警告 本製品を「スクーター車両の補助ステップ装置としての目的」以外で使用しないで下さい。

本製品は「市販のスクーター車両の補助ステップ装置としての目的」以外には使用できません。自転車での使用や、後輪部がカバーされたスクーター車両以外のオートバイでの使用は、車輪に足を巻き込まれる等、大変危険ですので絶対にお止め下さい。また、補助ステップ装置以外の目的での使用もできません。

注意 本製品を高温な場所に触れさせないで下さい。

本製品の部品(ベルト、布地、縫糸)は化学繊維で作られているため、高温な場所に触れると溶けて変形または破損する恐れがあります。特に、エンジン部やマフラー一部に本製品を絶対に触れさせないで下さい。

注意 本製品を直射日光の当たる場所で保管しないで下さい。

本製品のベルト、布地はナイロン樹脂で作られています。ナイロン樹脂は、紫外線が長期間当たり続けると少しずつ劣化をおこし、強度が低下する場合があります。

注意 本製品を水に濡れた状態のまま放置しないで下さい。

本製品は金属部品を使用しているため、水に濡れた状態のまま放置した場合、サビによる腐食によって強度が低下する場合があります。

注意 洗濯機や乾燥機の使用はできません。

本製品は金属部品を使用しているため、洗濯機や乾燥機の使用はできません。製品が汚れてしまった場合は、薄めた中性洗剤で手洗いにて汚れを落とすようにして下さい。

注意 本製品装着中はスクーターのシートや周辺部品の破損にご注意下さい。

本製品は、スクーターのシートに金属パーツの付属したベルト強くを引き絞るように装着する製品です。本製品の金属パーツがスクーターのシートに強く押し付けられる事によって、スクーターシートの表皮や周辺部品に傷が入ったり破損や変形を招く場合がありますので、製品装着の際には十分にご注意下さい。

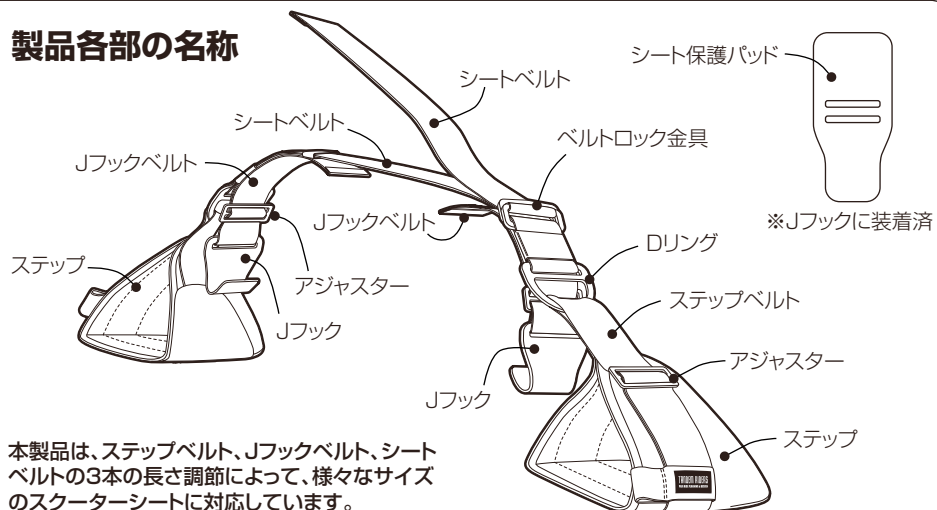
注意 本製品装着作業中の車両転倒にご注意下さい。

本製品は、スクーターのシートに金属パーツの付属したベルト強くを引き絞るように装着する製品です。本製品のベルトを強く引き絞る際に、車両の転倒を招く可能性があります。周囲の安全を十分に確認した上で、車両転倒に十分注意しながら製品の装着作業を行うようにして下さい。

注意 本製品の使用耐久期間は3年を目安としています。

ベルト部品のほつれや紫外線劣化、縫製部分のほつれや摩耗、金属部品の腐食や疲労等によって、製品強度は少しずつ低下していきます。使用頻度が高い場合や、車両に装着したままで屋外放置をしている場合の使用耐久期間は更に短くなる場合があります。特に、ベルト表面が毛羽立ち始めた際は製品寿命ですので、直ちに使用をお止め下さい。

製品各部の名称



本製品は、ステップベルト、Jフックベルト、シートベルトの3本の長さ調節によって、様々なサイズのスcooterシートに対応しています。



装着前に必ずお読み下さい

本製品の装着に関する注意点

- 本製品は、スcooterシートに「金属パーツが付属したベルト」を強く引き絞るように装着する製品です。
- 本製品の金属パーツがスcooterのシートに強く押し付けられる事によって、スcooterシートの表皮に傷が入ったり、破損や変形を招く場合があります。また、付属の金属パーツがスcooterのボディに傷をつけたり破損や変形を招く場合があります。
- 本製品のJフック周りには付属のシート保護パッドが標準装備されておりますが、その他の部位には保護パッドの設定をしておりません。
- 本製品付属のシート保護パッドは、スcooterのシートやボディへの傷や破損、変形等を100%防ぐものではありません。ご心配の方は、追加のシート保護パッド等を別途ご用意頂き、本製品とスcooterシートとの間に緩衝材として挟み込む等の対策をお願い致します。
- 経年変化等によって表皮の強度が低下したスcooterシートの場合、本製品のベルトで引き絞られた際にシートの縫製部や接合部等が締め付けの圧力で破損する事がありますので十分にお気をつけ下さい。
- 本製品装着時に於けるスcooterのシートやボディ等の破損に関しましては、一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。

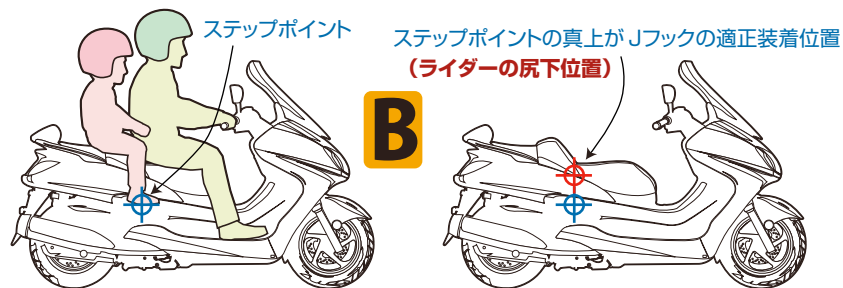


SCOOTER CHILD STEP
Scooter Step for Tandem Riding with Child.

「本製品の装着方法」

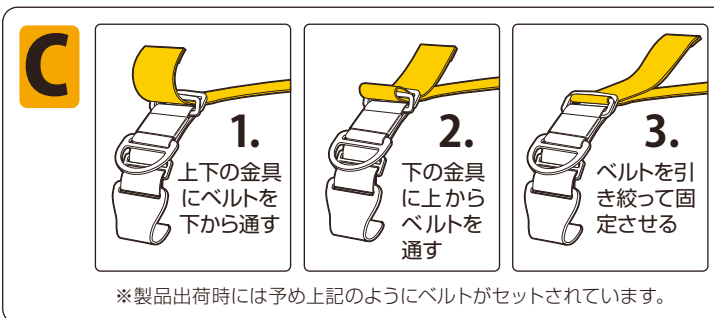
1 ステップポイントの設定 「シートの縁に装着するJフックの位置を決める」

- (1) **ライダーと子供の両名でスクーターシートにまたがり、最も安全で安定する子供の着座位置を決めて下さい。**
- (2) 子供の着座位置が決定した状態で、適正なステップポイント（土踏まずを置く位置）を設定します。
※ ステップポイントは、子供の膝が十分に曲がっていて、足をしっかりと踏み込んで上体を安定させられる位置を目安とします。（殆どの場合、真横から見てライダーの尻下位置となります）
- (3) **設定したステップポイントの真上にあたるスクーターシートの縁が、Jフックの適正装着位置となります。**

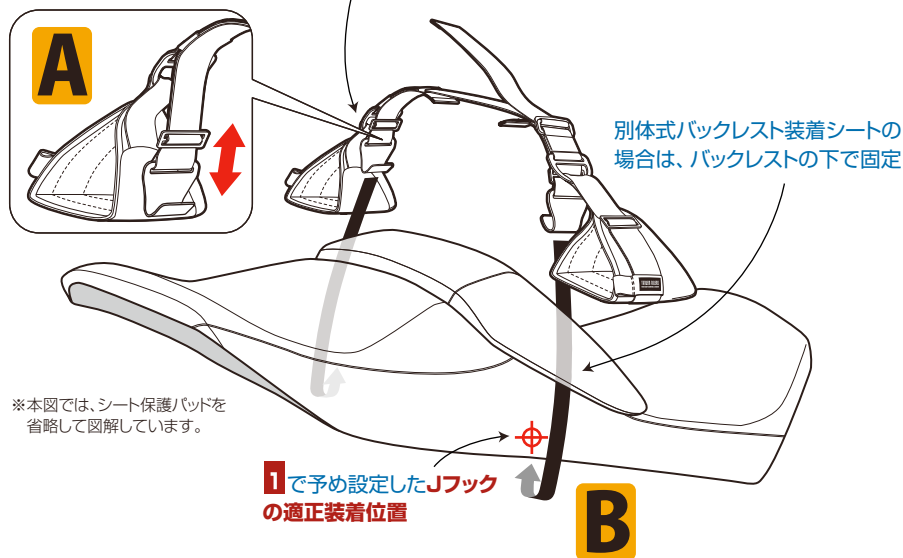


2 装着固定 「Jフックをセットしベルトロック金具でシートベルトを引き絞り固定」

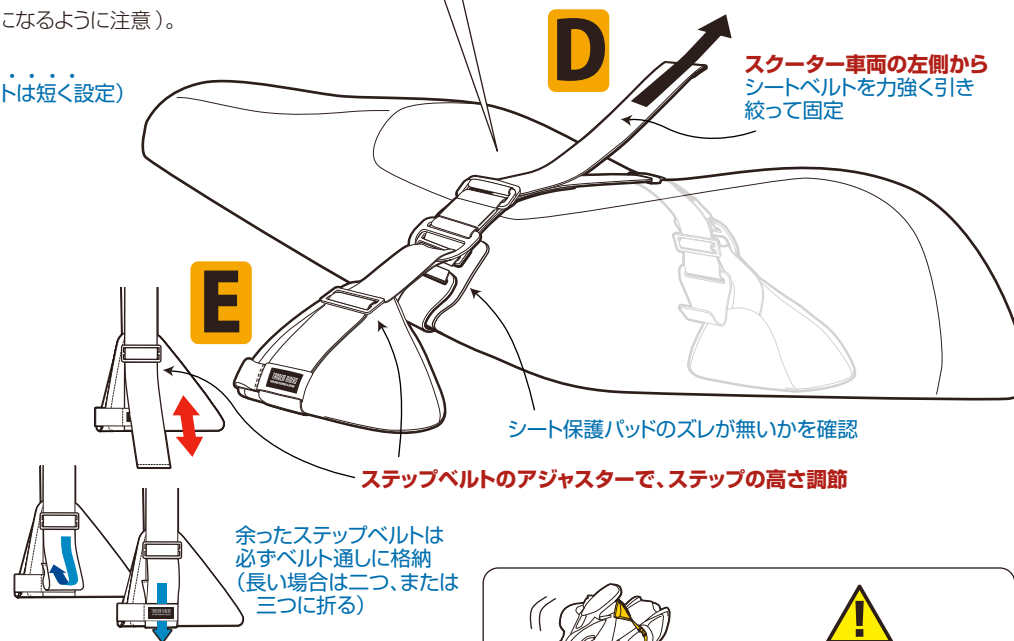
- (1) 下図 **A** のように、**左右のJフックベルトの長さをスクーターシートの厚みに合わせて調整**して下さい。（厚みのあるシートは長く、薄いシートは短く設定します） 下記 **3** 装着最終確認の図 **F** も参照下さい。
- (2) **左右のJフックを予め設定した適正装着位置（図 B 参照）にセット**します。（シートを跳ね上げたり、ライダー側のバックレストを外してから作業を行う車両もあります） Jフックのセット時には、付属のシート保護パッドをシートとの間に挟み込んで下さい。
※ Jフックベルト用のアジャスターを保護パッドの範囲に収まるように移動させると、シートの破損防止に効果的です。
- (3) **左足側のシートベルトを右足側のベルトロック金具に右図 C のように通して、車両の左側から力強く引き絞って（図 D）**下さい。
※ 完全に引き絞る前に、左右のJフックの位置が適正装着位置にあるかどうか、そして、シート保護パッドのズレがないかどうかを十分に確認して下さい。
- (4) **左右のステップベルトをアジャスターを使って右図 E のように調節**して下さい（左右均等の長さになるように注意）。



スクーターシートの厚みに合わせてJフックベルトの長さを調整（厚みのあるシートは長く、薄いシートは短く設定）



※本図では、シート保護パッドを省略して図解しています。



余ったステップベルトは必ずベルト通しに格納（長い場合は二つ、または三つに折る）

警告

※ シートベルトを強く引き絞る際に、車両の転倒を招く可能性があります。装着時には周囲の安全を十分に確認し、車両の転倒に注意しながら作業を行うようにして下さい。



3 装着最終確認



シートベルトの絞り込みが十分でない場合や、ベルトロック金具の位置が適切でない場合、Jフックがシートから脱落する可能性があります。大変危険です。

■ライダーと子供が乗車した状態で、子供が「ステップに入れた足を力強く踏み込んだ際」のJフックの弛み具合を確認して下さい。

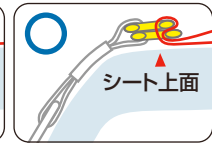
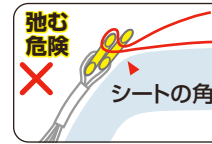
※ Jフックが大きく動きシートから脱落しそうな場合は、シートベルトの更なる絞り込みが必要です。

■ベルトロック金具が右図 F のようにスクーターシートの角になっている場合、シートベルトが弛む可能性があります。

※ ステップを力強く踏み込んだ際にシートベルトが弛んでしまう場合は、「Jフックベルトの長さを調整し」ベルトロック金具の位置を変えスクーターシートの角を避け、シート側面もしくは上面に装着するようにして下さい。



F



ご使用になる前に必ずお読み下さい

本製品を使用する上での注意点

■本製品を乗り降りする際の足掛けとして使用しないで下さい。本製品は、乗車後の補助ステップとして設計されています。乗降時の足掛けとして使用するには大変不安定ですので絶対にお止め下さい。

■本製品を使用している時には、絶対に子供を立ち上げさせないようにして下さい。大変不安定で危険です。

■多くのスクーターでは、後部座席乗員の足が車両の最外側となります。スクーターの二人乗り走行時には、無理なすり抜け運転等はせず、側方の車間距離を十分に確保するようにして下さい。

■本取扱い説明書をよくお読みになり、交通法規を守り、安全運転の上でご使用下さい。

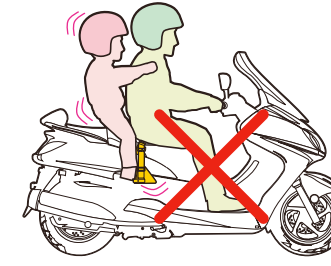


警告

転落による死亡や大ケガに繋がる可能性があります。



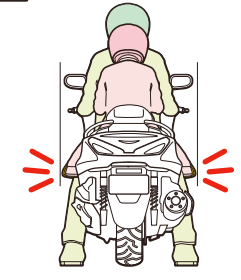
乗り降りする際の足掛けとして使用しない



立ち上がり厳禁



側方車間距離に注意



同乗者の足が最外側

日本国内専用製品

本製品は日本国外での使用ができませんのでご注意下さい

Let's ride safety

ゆっくり楽しく安全運転



製品に関するお問い合わせ先

ペアライドプランニング&デザイン「タンデムライダーズ事業部」

〒202-0012 東京都西東京市東町 5-8-9 TEL 042-425-8455 FAX 042-423-5755

e-mail support@tandem-riders.com ホームページ URL www.tandem-riders.com